

第76回入学式 式辞

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。三国丘高校は、今年で創立126年となる伝統ある学校です。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年度の前半は2ヶ月にわたる臨時休校となり、みなさんは、さぞ不安な学校生活を送られたことと思います。しかし、そんな中でも努力を続けてこられた結果、高校76期生として、三丘生の一員となりました。

皆さんが思い描いてきた高校生活がここにあります。

『知・徳・体の調和のとれた人間を育成する』という本校の教育方針のもと、「文武両道」「自主自立」「切磋琢磨」の三丘スピリットを育てていただきます。高校生活を存分に楽しんでください。

皆さんの中には、もうすでに高校卒業後の進路を見据え、次の目標に狙いを定めている人もいるかもしれませんが、多くの皆さんは、卒業後の進路などまだまだイメージできないという状況ではないかと思えます。

高校はやがて定まる大きな目標の前の通過点ではありますが、高校生活の中で、自分が心の底からこれをやりたいと思うことに会ってほしいと思っています。

自分のやりたいこと、それが個性であり、これからの皆さんの人格や生き方を形成していくものと考えています。

三国丘高校では、授業や課題研究、学校行事や部活動などに加え、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、今年度からはスーパーグローバルハイスクールネットワークに参加しています。これまで、アメリカやフィリピンの大学、そしてNASAでの研修など海外での研修や交流を行ってきました。昨年度は実施ができませんでしたが、リーハイ大学の特別講義をオンラインで実施することができました。実に様々な活動メニューを用意しています。その活動を通じて、是非自分にあった生き方を見つけ出してほしいと願っています。

発明家エジソンの名言に次のようなものがあります。「私は失敗したことがない。ただ1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ。」

高校生活の中で、うまくいくことばかりではないと思います。ですが、その時は勇気をもって別の方法を試してみてください。それを続けることで自分というものが形作られていきます。そして自分の使命に気づき、そこに向かっていくことができると考えています。

一人の人間が努力を重ねることで、多くの人の生命が救われた例も様々なメディアで紹介されています。諦めず努力を続けてほしいと思います。

ただ、そんな道のりも、皆さんは決して一人ではなく、クラスやクラブで新しい仲間ができます。お互いに理解を深め、高め合ってください。またたくさん頼もしい先輩たちとの出会いもあります。来週には、対面式やクラブ紹介がありますが、行事や部活動で親切に教えてくれたり、相談にのってくれたりします。そして、これが三国丘高校の大きな魅力であり、強みでもあります。社会の様々な分野の最先端で活躍する卒業生の方々が、皆さんの未来を指し示してくれます。

しかし、高い志や大きな夢の実現も基本的な生活習慣から始まります。中学校から高校への生活で一番大きく変わるのが、生活のリズムだと思います。夜明けとともに起きて、長い時間電車で通学するという人もいることでしょう。まずは、新しい生活リズムに慣れるよう頑張ってください。

保護者の皆様、お子様のご入学誠にありがとうございます。生徒の努力もさることながら、ご家庭におけるご支援も、とても言葉に表しきれないほどのものであったことと思います。

子どもたちは高校での3年間で、大人への階段を一気に駆け上がることとなります。その過程で悩みや戸惑いもあるかと思いますが、保護者の皆様方と力を合わせて、支援していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

結びに、76期生のみなさん。今日の気持ち、支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れずに、3年間で存分に楽しんでください。みなさんのこれからの三国丘高校での生活の中で、多くの出会いや気づきがあり、今後の人生にとって素晴らしい時間となることを強く祈りまして、式辞といたします。

令和3年4月8日

大阪府立三国丘高等学校
校長 濱崎 年久